

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

項目 番号	カテ ゴリ	チェック項目	環境・社会・経済 分野の区分			取組 レベル	取組事項に ○をつけて ください	【産業界】 の働き 選択入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																
			環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																										
1	人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	○		基本 （必須）	○			JTBグループ人権ポリシーおよびDEIBポリシーに基づき、性別・年齢・国籍・障がいの有無・性的指向等による差別を禁止している。相談窓口の設置、人権研修・DEIB研修の実施により、差別の防止と早期発見に取り組んでいる。					●		●		●			●					
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備し、ハラスメントがないことを確認している	○		基本 （必須）	○				ハラスメント防止方針を定め、全社員向け教育を実施している。またJTB GROUP CODE HOTLINEを設置し、相談・通報体制を整備している。				●		●					●					
3		【ワーク・ライフ・バランス】 ・過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワーク・ライフ・バランスを推進している	○		基本 （必須）	○				フレックスタイム制度、ふるさとワーク制度、勤務日数短縮制度など多様な働き方を導入し、長時間労働の抑制と仕事と家庭の両立を推進している。					●		●									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認するとともに、日本語教育の充実や地域住民との交流促進など、受入環境整備に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				JTBグループはグローバル36か国・地域で事業展開しており、多国籍人材が活躍できる環境整備を進めている。DEIB方針のもと国籍等による差別を禁止し、多様な価値観を尊重する職場づくりを推進している																
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				安全衛生ハンドブックを整備し、健康診断、安全衛生活動、メンタルヘルス支援を実施している。旅行安全マネジメント体制を整備し、社員及び顧客の安全確保に取り組んでいる。				●		●										
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				ストレスチェックの実施、メンタルヘルス研修、セルフケア研修、ラインケア研修を実施している。心理カウンセラーによるフォロー体制を整備し、社員の心身の健康維持に努めている。				●												
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				「違いを価値に、世界をつなぐ。」を掲げ、DEIBを経営戦略として推進している。女性活躍推進、障がい者雇用、多様な人材が活躍できる職場環境整備を進めている。				●		●		●								
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	○		基本 （必須）	○				JTBユニバーシティを通じ、年間500人以上の研修やウェーニングを提供している。階層別研修、専門研修、サステナビリティ研修などを通じて社員の能力開発に取り組んでいる。				●		●		●								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	○		基本 （必須）	○				雇用形態に関わらず公平な評価・処遇制度を整備し、同一労働同一賃金の考え方に基つた人事制度運営を行っている。また男女賃金差異改善指標を設定し継続的な改善を進めている。				●		●			●							
10		【就業制度の改善】 ・子育てなど一人ひとりのライフスタイルに合わせた就業制度の導入、ワークライフバランスの実現に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				テレワーク制度、育児・介護支援制度、自己成長支援休暇制度、勤務日数短縮制度等を整備し、多様な生活時間に応じた柔軟な働き方の実現を推進している。	●			●		●			●			●				
11	環境	【男性育休の取得推進】 ・男性の育児休業が取得しやすい職場環境づくりに努め、子育てと仕事の両立に積極的に取り組めるよう、有給休暇制度等を設けている	○		基本 （必須）	○				男性育児休業取得率100%を目標に掲げ、育児休業取得を推進している。制度周知や職場環境整備を進め、多様なライフイベントと仕事の両立を支援している				●		●										
12		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上に取り組んでいる	○		チャレンジ （任意）									●		●										
13		【生活困窮者の雇用・生活支援】 ・ひとり親、就職氷河期の非正規雇用者、失職者など生活困窮者の採用、生活環境改善の支援、職能・人材育成に積極的に取り組んでいる	○		チャレンジ （任意）						●	●	●		●						●					
14		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				紙資源削減や廃棄物の分別・リサイクルを推進するとともに、宿泊施設の使用済みアメニティを再資源化する「マテリアルリサイクルスキーム」を推進している。						●	●		●							
15		【エネルギーの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○		基本 （必須）	○				自社のCO2排出量及びエネルギー使用状況を継続的に把握し、スコープ1・2・3の排出量を管理している。環境方針に基づき省エネルギー活動を推進している。				●				●								
16		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、CO2の削減など排出の抑制に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				2050年度までのカーボンニュートラル達成を目標に掲げ、マイルドな運動、空調運用改善に取り組んでいる。				●				●	●							
17		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	○		基本 （必須）	○				旅行サービス業を主たる事業としており、有害化学物質を製造・使用する事業は行っていない。関係法令を遵守し、適切な環境配慮に努めている。				●				●	●							

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

項目 番号	カテ ゴリ	チェック項目	環境・社会・経済 分野の区分			取組 レベル	取組事項に ○をつけて ください	【非該当】 の場合 選択入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																	
			環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																											
18	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性及生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本 （必須）	○		「JTBグループ環境方針」に基づき、生物多様性保全に取り組んでいる。自然保護活動や環境教育、地域資源の保全活動を推進し、持続可能な観光の実現を目指している。							●							●	●			
19		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	○			基本 （必須）	○		紙資源削減、電子チケット化、申込書の電子化、アメニティリサイクルなどを通じて、リデュース・リユース・リサイクルを推進している										●			●					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・自家消費型再生可能エネルギーの利用に取り組むとともに、省エネの促進に取り組んでいる	○		○	基本 （必須）		○	CO ₂ ゼロMICE*等のサービスを通じて再生可能エネルギー								●						●				
21		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	○			チャレンジ （任意）											●										
22		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	○			チャレンジ （任意）							●				●	●				●	●	●	●		
23		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	○			チャレンジ （任意）															●						
24		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の保全と持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	○		○	チャレンジ （任意）											●		●			●	●	●	●		
25	公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知し、徹底している		○		基本 （必須）	○		JTBグループ行動規範及び反贈収賄に関するポリシーを定め、贈収賄や腐敗行為を禁止している。社員教育を通じてコンプライアンス意識の向上を図っている。																●		
26		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知し、徹底している		○		基本 （必須）	○		公正取引・カルテルに関するポリシーを定め、不正な取引や競争制限行為を行わないことを徹底している。社員向けコンプライアンス教育を継続的に実施している																●		
27		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる		○		基本 （必須）	○		著作権・商標権等の知的財産権を尊重し、関係法令及び社内規程に基づく適切な管理を行っている。社員教育を通じて知的財産保護の徹底を図っている								●	●									
28		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本 （必須）	○		個人情報保護方針及び情報セキュリティ規程を整備し、適切な個人情報管理を実施している。社員教育やセキュリティ監査を通じて情報管理体制の強化に取り組んでいる																●		
29		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○	○	チャレンジ （任意）																				●	
30		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	○	○		チャレンジ （任意）										●			●		●	●	●	●	●	●	
31		【パートナーシップ構築宣言】（R5.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/		○		チャレンジ （任意）							●						●	●	●					●	

株式会社JTB)

上記以外で設定した取組項目

[illegible]

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組の「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、【予定】と補記してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、「チェック項目」に関する具体的な取組を記載してください。